

決算発表説明資料

(2019年3月期第3四半期)

- 連結決算（経営成績）
 - 工作機械関連事業部門
 - 受注動向
 - 輸送機器関連事業部門
 - 財政状態



連結決算（経営成績）

【前期比較】

●2018年度 第3四半期・通期業績見通し

第3四半期(10-12月)は、工作機械が大幅に伸び、売上高95億円、営業利益10億円と売上・利益ともに大幅増加。第3四半期累計としても、前年同期を大きく上回る増収・増益の結果。

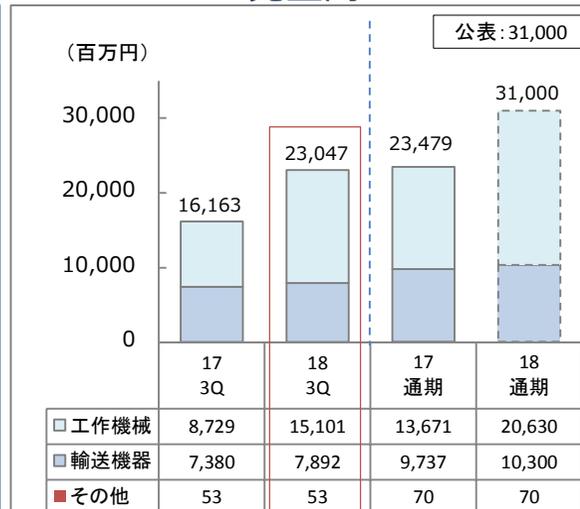
●通期営業利益 過去30年間で最高益

通期での営業利益は2,250百万円と、過去30年間で最高益となる見込み。

●海外現地法人 営業利益大幅増益

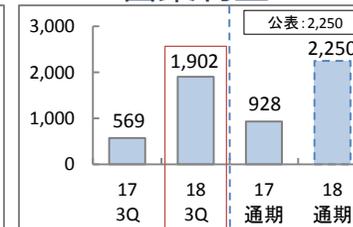
現地法人も好調に推移しており、財務状況も改善。

売上高

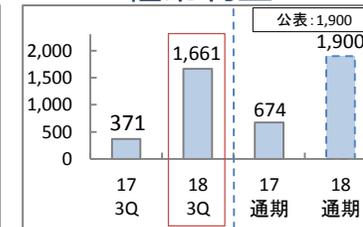


※18/通期は予測

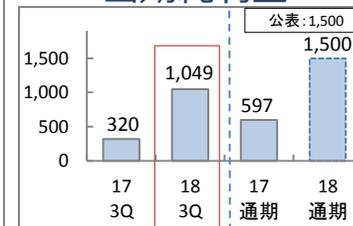
営業利益



経常利益



当期純利益

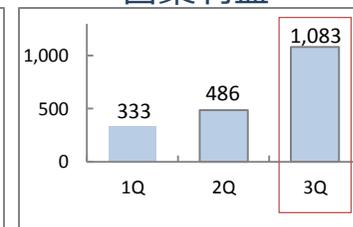


【四半期比較】

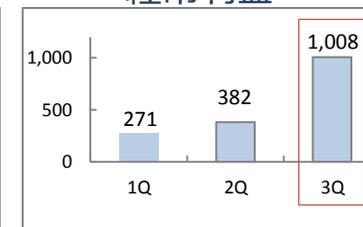
売上高



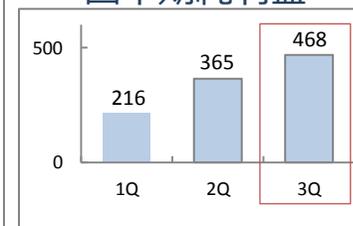
営業利益



経常利益



四半期純利益



工作機械関連事業部門（経営成績）



公表＝業績予想(10/30)

(単位:百万円)

【前期比較】

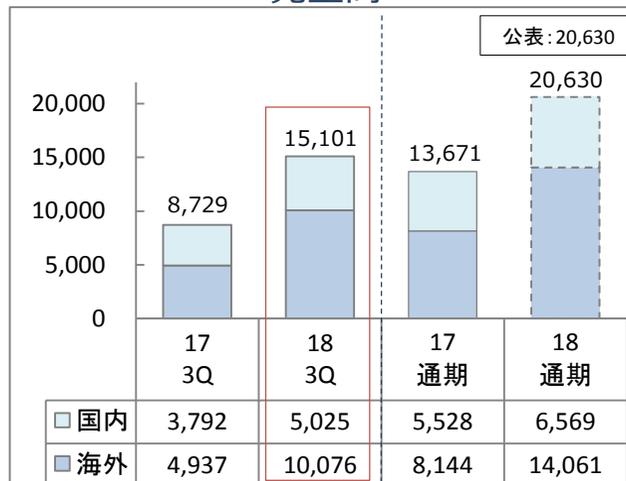
●2018年度 第3四半期累計 業績概要

【受注堅調、増収増益】

売上高につきましては、国内外における堅調な受注を背景に、アジア・北米を中心に大きく売上を伸ばし、売上高は15,101百万円（前期比73.0%増）の増収となり、通期見通しについても20,630百万円（前期比50.9%増）と大幅な増収を見込んでおります。

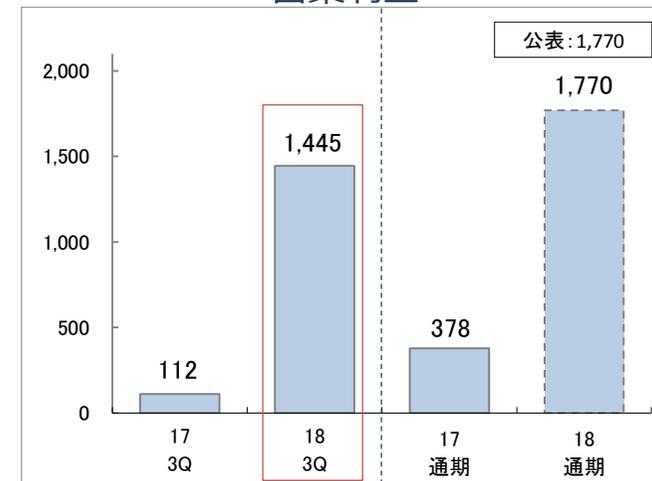
営業利益につきましては、増収に加え、システム案件において、案件毎に技術面での原価低減を徹底し、製造面においても高水準な受注残高を活かし効率UPを図った結果、大幅なコストダウンを実現し、営業利益は1,445百万円（前期比12倍）
通期見通し1,770百万円（前期比367.5%増）と大幅な増益を見込んでおります。

売上高



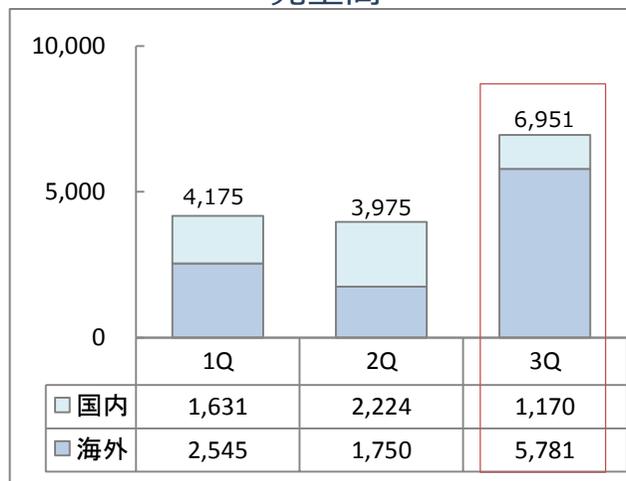
※18/通期は予測

営業利益

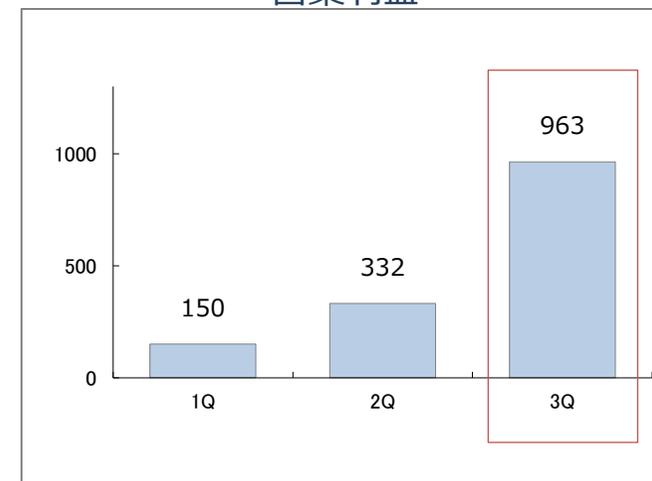


【四半期比較】

売上高



営業利益

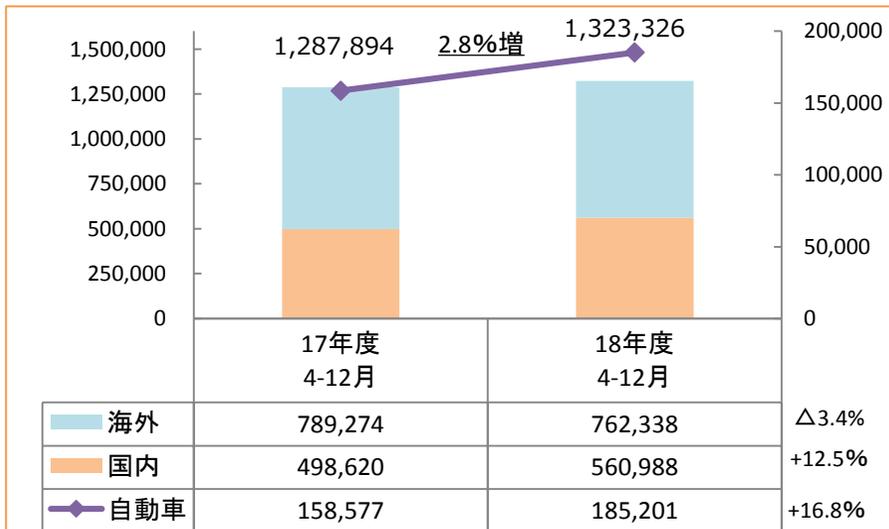


工作機械関連事業部門（受注動向）

日工会の受注推移は、中国において米中貿易摩擦の激化等の影響により、投資鈍化への傾向が高まっておりますが、国内をはじめ北米や欧州等において、前年同期を上回る受注額となり引き続き高水準となっております。

このような情勢の中、当社におきましては中国・北米を中心とした海外受注、国内受注ともに好調を維持しております。前期4Q(1-3月)と今期1Q(4-6月)には大型案件の受注もあり受注額が大きくなっております。今期3Q累計期間(4-12月)受注高は150億円を超える高い水準となり、好調に推移しております。引合も多く確保しており、引き続きより多くの受注確保に努めて参ります。

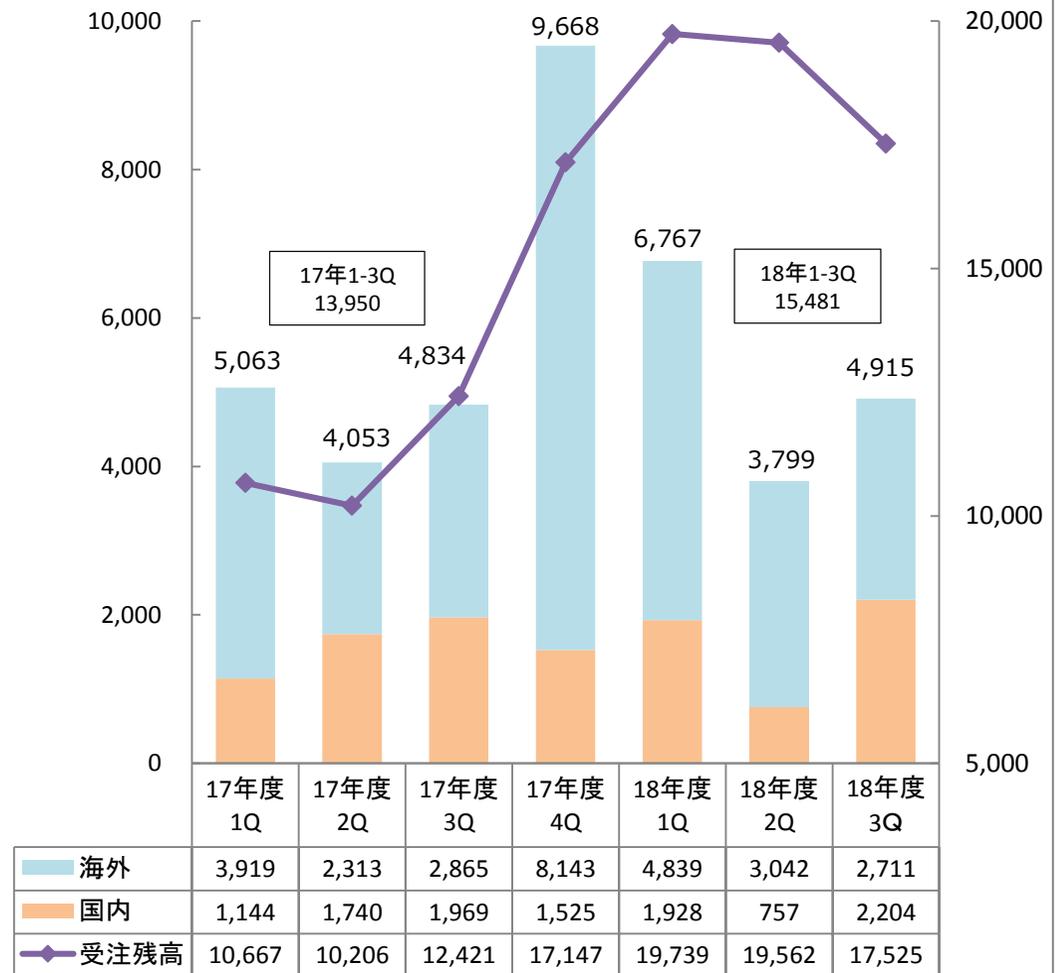
☆日本工作機械工業会受注推移



【四半期推移】

(単位:百万円)

☆当社の連結受注高及び連結受注残高推移



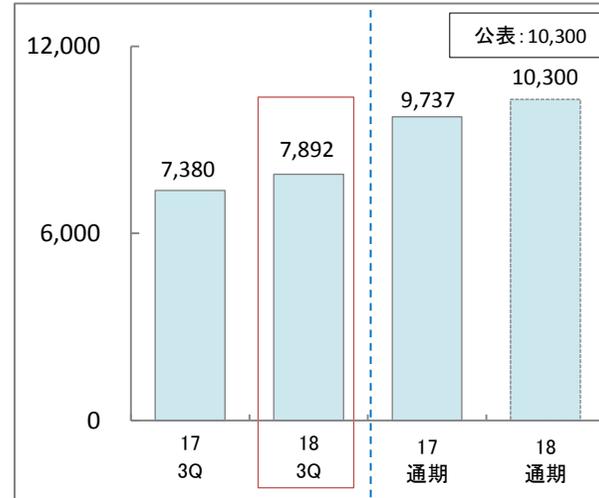
輸送機器関連事業部門 (経営成績)



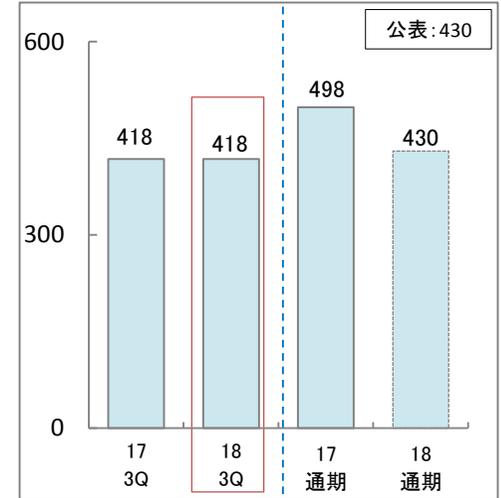
公表＝業績予想(10/30)
(単位:百万円)

【前期比較】

売上高



営業利益



●2018年度 第3四半期累計 業績概要

売上高につきましては、国内が増収したことから売上高7,892百万円（前期比6.9%増）となりました。

営業利益につきましては、固定費削減や生産性向上活動に努めた結果、営業利益418百万円（前期比0.2%増）となりました。

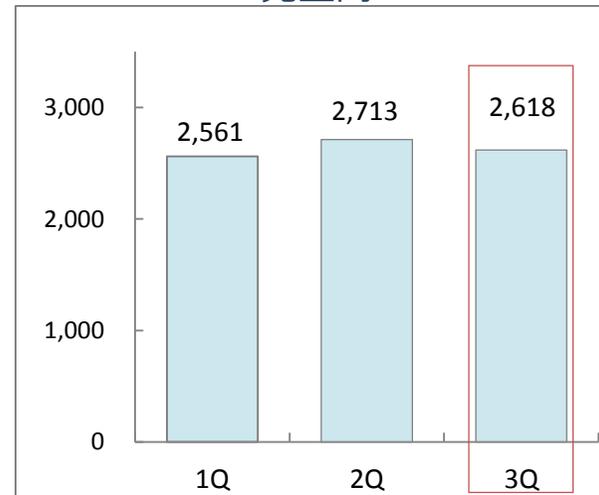
●2018年度 通期業績見通し

売上高につきましては、国内の増収に加え、ベトナム現地法人は安定した収益を見込んでおり、売上高10,300百万円（前期比5.8%増）を予想しております。営業利益につきましては、経費増加により営業利益430百万円（前期比13.8%減）を予想しております。

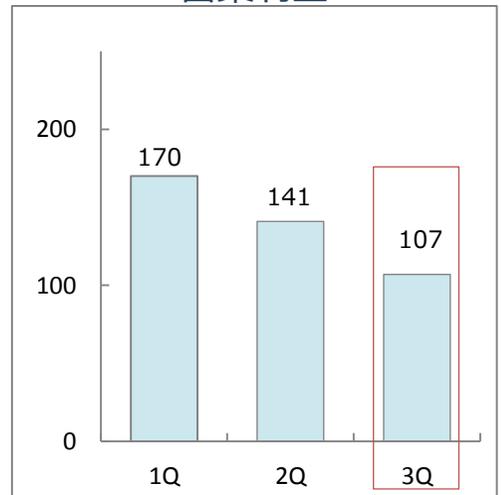
※18/通期は予測

【四半期比較】

売上高



営業利益



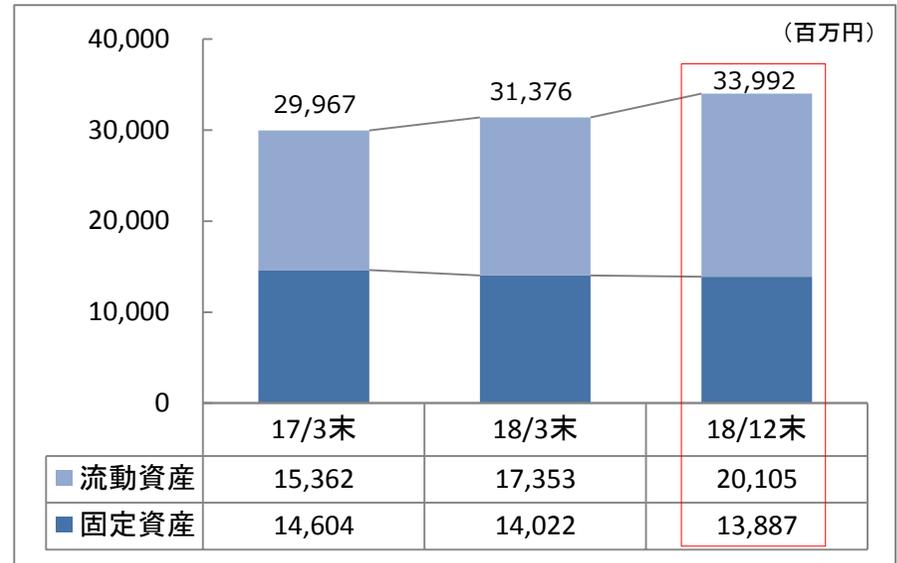
財政状態

総資産

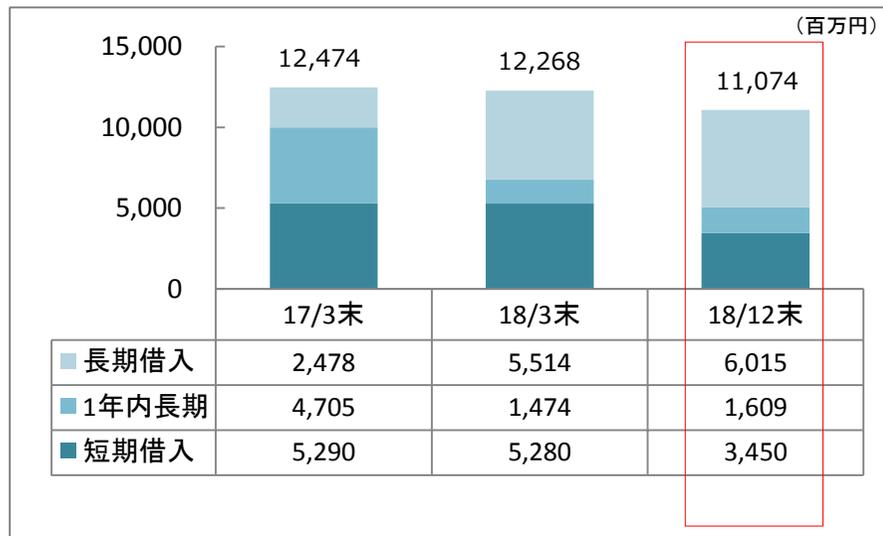
● 財政状態

売上高の増加に伴い、流動資産が増加しております。

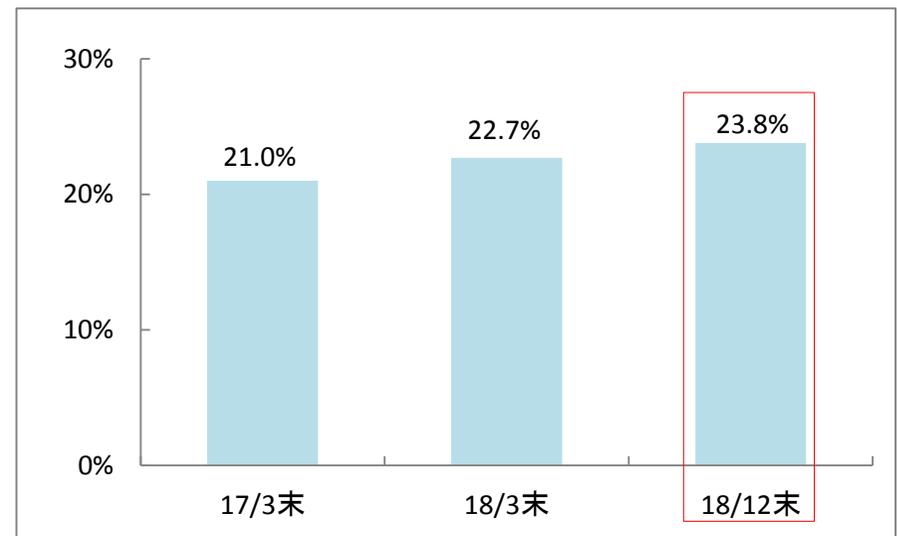
(総資産18/3末比 +2,616百万円)



借入金



自己資本比率



注記事項

本説明資料に記載いたしました業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。